



日本共産党足利市議会議員団

おぜき栄子  
鳥井やすこ

# にこっと通信

無料法律相談会毎月第1火曜日 おぜき栄子・鳥井やすこ事務所  
相談される方は事前に事務所へ連絡して下さい。

☎ 090-8004-0577 ☎ 090-1690-5106

第163号

2023年6月18日(日)  
足利市田中町789  
第3石川ビル3階  
TEL(72)7848  
FAX(71)8392

## 5月臨時議会報告

### 議長選挙での「騒動」の事実経過をお知らせします

栗原収議員が議長選挙で発言した内容は、事実と反する内容でした。  
このことについて、5月29日に横山育男議長に申し入れを行いました。

#### 横山育男議長に対する申し入れ書

足利市議会議長 横山育男様

2023(令和5)年5月29日

足利市議会議員

尾関栄子

鳥井康子

令和5年議長選挙における議員の言動についての申し入れ

今回の議長選挙中の混乱は、足利市議会にとって不名誉な結果を招くことになりました。私たち足利市議員団は、この混乱の経過と原因を正しく把握し、改善点を明確にして、伝統ある足利市議会の名誉回復に努めなければならないと考えます。その意味から私たちは、混乱の事実経過と原因について見解をまとめた上で、下記のような対応を足利市議会議長に求めます。

①栗原議員が尾関の「所信表明」に対し、質問の前置きとして発言した、「尾関議員が今までの議長選挙においてルール違反の行動をとっていた」という指摘は、全く事実と反するものであり、容認できない。即ち正副議長選挙についての申し合わせ事項の4に、「この申し合わせは、議長選挙及び副議長選挙の対象者を限定するものではないので、立候補者以外の議員への投票も有効である」と明記されている。

②栗原議員は、三田議員が尾関議員の推薦人になったことについて、尾関が、三田議員の政策である議員定数削減に同意したかのような発言をしている。推薦人の条件には、「政策が一致していること」など求められてはいない。全くの憶測で虚偽にもあたるこうした発言は、許されるものではない。

③栗原議員の発言は、正副議長選挙についての申し合わせ事項の3の(5)の①、「質問の内容は、立候補者の所信表明の範囲とする」という条件から逸脱している。従って尾関議員は、「栗原市議の質問通告要旨に対して用意した内容」を答弁することにした。

④栗原議員は、不服であるとして「議事進行」と発言した。

⑤仮議長の三田議員は、動議への対応を議会事務局長に確認していたが、議場の議員たちから仮議長への不規則発言(ヤジ)が次々と発せられた。

こうして、仮議長が、「適切ではない言葉遣い」での発言をすることになったのです。この発言の不適切性を仮議長は認め、反省していると聞いています。しかし、私たちは、先輩議員たちは「配慮」や「思いやり」を以て議事進行に対応すべきであり、間違っても新人の仮議長を混乱させるべきではないと考えています。

#### 記

- 栗原議員の「申し合わせ事項に反する」発言の訂正と謝罪を求めます。
- 「議事進行」の動議が出された後の、仮議長に対する「不規則発言」をした議員の謝罪を求めます。

#### 申し入れに対する議長の回答

- 「栗原議員による尾関議員への指摘は、断言をしているものではなく、訂正の必要はない」
- 「不規則発言をした議員に対しては5月26日に正副議長が厳重注意をし、当該議員から謝罪があったため対応済みである。」と回答。

#### 市議団の見解

- 栗原議員の発言は、尾関がルール違反をしたかのような印象を与える内容となっている。
- 不規則発言をした議員は、複数いました。三田議員の不適切発言の発端となった議員の謝罪がありません。よって、栗原議員及び不規則発言をした議員の謝罪を改めて求めます。

インターネットで臨時議会の様子が見られます



正副議長選挙の結果

	候補者名	得票数
議長	おぜき栄子	5
	横山育男	19
副議長	鳥井やすこ	5
	須田瑞穂	19

5月臨時議会冒頭の議長選挙に関して、テレビで全国放送される騒動がありました。足利市議会では議長選挙に立候補するには2名の議員の推薦が必要で、今回三田研三議員と鳥井やすこが推薦人となり、議長選挙におぜき栄子が立候補したものです。

この発端は議長選挙に立候補したおぜき栄子の所信表明に対する栗原収議員の質問の回答の際に栗原議員が「質問と答弁がかみ合っていない」と発言し、ヤジの応酬となったことです。栗原議員の質問が事実と反する発言であるため、市議団として横山育男議長に対し申し入れを行いました。

栗原議員はおぜき栄子の議長選挙に当たつての所信表明に対する質問で3つのルール違反を行つています。  
①質問通告\*にない項目を質問  
\*質問通告とは事前に質問内容を提出すること  
②質問内容は所信表明の範囲とするとの条件から逸脱  
③質問の内容が事実と反する内容(左記参照)

⊙

以上のことから、おぜきは栗原議員からの質問通告に沿った答弁を行った。という経過です。もともと通告にない内容の質問をすればかみ合わないのは当たり前のことです。

# 5月臨時議会報告

市議選後初の臨時議会が5月22日に開かれ、4つの議案が審議され議決されました。  
市長専決処分事項承認

- ①議案第30号
  - ・軽自動車税の環境性能割の税率区分の見直し
  - ・国民健康保険税の課税限度額と減額対象の引き上げ
- ②議案31号(ひとり親世帯分)
  - ・低所得の子育て世帯の生活支援特別給付金(5万円)の支給
- ③議案第32号 監査委員の選任
- ④議案第33号 固定資産評価委員の選任

上記議案のうち第30号の「国民健康保険税の課税限度額の引き上げに対し「加入者への負担押し付けではなく基金を使って国保税の引き下げを行うべき」と専決処分の承認に反対しました



ひとり親世帯



その他世帯分



足利市ホームページで詳細が見られます

## 子育て世帯生活支援特別給付金支給

申請が不要な方

令和4年度に支給されている方等には既に5月22日に指定口座に振り込まれています。

申請が必要な方

ひとり親世帯など新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少の児童扶養手当受給者と同水準、住民税均等割の非課税と同等の収入の方などへ支給されます。詳細は、下記窓口へ問い合わせしてください。

・申請期限 2024年2月29日(木)まで

\*問い合わせ:0284-20-2137(給付金窓口)

## 3月議会一般質問の概要をお知らせします。

**おせき**…深刻な物価高騰の対策を求めたが国と一体となつて取り組む課題であり、国の財政的支援を効果的に活用すると回答。国を待っているのではなく、緊急に財政調整基金の一部を活用して対策の必要性を求めた。

### ①物価高騰対策

### 2. 市民の医療 暮らし応援を

暮らし応援を



**市長・当局**…ウイルス株・特性も変化し、対応も変わっていく。県は、医療体制の確保ができるよう努めている。医師会等の医療関係者と話し合いを進める。重篤化が高い高齢者支援として、施設に抗原検査キット支援を行う

### 3. 農業支援策

農業者が営農できるように

**おせき**…水田活用の直接支払い交付金(産地交付金)の配分額が当初の2018年から、比較して2770万円余の減額、配分ルールの見直しと市の支援策を講じること

**市長・当局**…産地交付金の配分額は、令和6年まで決定。令和7年以降、配分ルール見直しを県に要望。国や県と一緒に取り組む。

### 3月議会報告

## おせき親子の一般質問



### 1. 新型コロナウイルス感染症対策

①適切な治療ができる体制づくりを

**おせき**…政府は、検証もなく、新型コロナウイルス感染症を感染症法の位置づけを5類に引き下げ、感染対策や検査・治療への公的支援を後退、病床数(栃木県)も37%削減し、病床数404床。公的支援の継続、病床数の確保を国や県に働きかけるとともに休日夜間急患診療所の平日夜間診療の再開、無料の検査実施を求めた。

**市長**…5月8日〜5類感染症への位置づけが変わることから5月7日までを適用期間、財政支援も同日で終了。

**おせき**…物価高騰で苦しむ加入者に基金を使って高すぎる国保税の引き下げの実施を求めた。

**当局**…被保険者が減少、一人当たりの医療費の増加傾向、保険料水準の統一化などがあり、基金については総合的に判断の必要がある。

**当局**…国の物価高騰対策が今月中にまとまるとの報道もあるため、内容を見極め、市民が必要とする施策について十分な支援ができるように検討。

### ②社会保障としての国民健康保険

国民健康保険

**おせき**…2020年1月〜2023年3月末(27カ月)までの国民健康保険コロナ傷病手当金は、424万円(131件)と回答。この制度の恒久化をもとめた。

**市長**…5月8日〜5類感染症への位置づけが変わることから5月7日までを適用期間、財政支援も同日で終了。

**おせき**…物価高騰で苦しむ加入者に基金を使って高すぎる国保税の引き下げの実施を求めた。

**当局**…被保険者が減少、一人当たりの医療費の増加傾向、保険料水準の統一化などがあり、基金については総合的に判断の必要がある。

## 鳥井やすこの一般質問



### 1. 新型コロナウイルス感染症について 感染防止対策

感染防止対策

**鳥井**…新型コロナウイルス感染症の第8波の感染拡大時に、小中学校における学級閉鎖が相次いだ。人が集まる場所における感染拡大を防ぐためには、環境整備が欠かせないと考えるが、本市の小中学校には、空気清浄機やCO2センサーなどがどのくらい設置されているのか。

**当局**…HEPAフィルター付き空気清浄機が小学校71台、中学校で28台配備されています。CO2センサーは小学校で64台、中学校で13台が配備されている。

**教育次長の答弁**では高性能空気清浄機でなければ効果がないような発言があったが、中性能の空気清浄機でも、空気中の飛沫をキャッチすることで感染防止の効果は確認されているため、今後も夏冬のエアコン使用時の空気清浄機使用を求めた。

### 2. 学校給食について 本市の取り組み状況

本市の取り組み状況

**鳥井**…義務教育における学校給食は無償化すべきであると考え。本市は無償化の実施を検討しているのか聞きたい。

**当局**…学校給食法で食材費は保護者負担とされているため、それに即した運用をしている。給食費無償化が拡大してきていることは認識している。本市では、物価高騰分を給食費の値上げとせず、足利市で負担することを行っている。

**3. 介護保険制度 利用料の自己負担額**

**鳥井**…介護保険サービスを利用する際に、利用料の上限額に定めはあるものの、周知が不足していると感じている。また、利用者負担についての所見を聞きたい。

**当局**…利用料は、収入に応じて決められる制度となっている。支給限度額は介護度によって決められている。限度額を超えて支払った分については、高額介護サービス費制度で、あとから給付されることになっている。

**18歳未満の子どもの医療費窓口無料化**が実施できたのであるから、介護保険についても、高額になる方がいったん支払ってから払い戻すやり方ではなく、定額以上は支払わなくて良い制度への見直しが急がれる。

